

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年02月25日

計画の名称	君津市・富津市における公共下水道整備計画（2期）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	君津富津広域下水道組合												
計画の目標	公共下水道の整備を推進し、公衆衛生の向上及び健全な都市の発達を図るとともに、川や海の水質を保全する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	867	A	867	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R04末)
1	下水道を利用できる割合（下水道処理人口普及率）を42.2%（H28年度）から46.5%（R4年度）に増加させる。 下水道を利用できる割合（下水道処理人口普及率） (下水道処理人口/全体人口) × 100 (%)	42%	43%	46%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
同事業の前整備計画（H28～R2）について、H30年度に重点計画と非重点計画に分割したため、事後評価等については、前整備計画と一体的に実施する。												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	君津富津 広域下水 道組合	直接	君津富津広 域下水道組 合	管渠(汚水)	新設	富津污水2号幹線整備事業	污水管 L=228m	君津富津広域下 水道組合						50	-	
	A07-002	下水道	一般	君津富津 広域下水 道組合	直接	君津富津広 域下水道組 合	管渠(汚水)	新設	八重原污水幹線整備事業	污水管 L=333m	君津富津広域下 水道組合						40	-	
	A07-003	下水道	一般	君津富津 広域下水 道組合	直接	君津富津広 域下水道組 合	管渠(汚水)	新設	人見污水枝線整備事業	污水管 L=583m	君津富津広域下 水道組合						216	-	
	A07-004	下水道	一般	君津富津 広域下水 道組合	直接	君津富津広 域下水道組 合	管渠(汚水)	新設	八重原污水枝線整備事業	污水管 L=414m	君津富津広域下 水道組合						60	-	
	A07-005	下水道	一般	君津富津 広域下水 道組合	直接	君津富津広 域下水道組 合	管渠(汚水)	新設	富津北地区污水幹線整備事業	污水管 L=678m	君津富津広域下 水道組合						14	-	

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-006	下水道	一般	君津富津広域下水道組合	直接	君津富津広域下水道組合	管渠(污水)	新設	神門污水幹線整備事業	污水管 L=1 5 1 m	君津富津広域下水道組合					40	-		
	A07-007	下水道	一般	君津富津広域下水道組合	直接	君津富津広域下水道組合	管渠(污水)	新設	中野・中富污水枝線築造事業	污水管 L=1,963m	君津富津広域下水道組合					447	-		
											小計					867			
										合計					867				

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

君津富津広域下水道組合社会資本整備計画事業評価委員会設置要綱に基づく、君津富津広域下水道組合社会資本総合整備計画事業評価委員会において事後評価を実施。

令和7年2月

公表の方法

君津富津広域下水道組合ホームページにて公表を行う。

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

・汚水管の未普及対策を進めることで適正な汚水処理が向上する。また、今後の供用開始により接続人口の増加が見込める。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

- ・富津地区については未整備地区の方針を富津市と協議していく予定である。
- ・君津地区については八重原汚水幹線・枝線事業を進めていく予定である。

